

第28回全国女性建築士連絡協議会（高知）

『未来へつなぐ居住環境づくり ～一周おくれで先頭に 伝統こそ最先端～』

今年度の開催地高知県は、四国山地と太平洋に囲まれ、激しい雨風・高い森林率・和紙や漆喰などの建築素材により生まれた特徴的な建築文化が存在している。それは、高知の高温多湿の気候、独特の食や酒の文化、どこにでもある田舎の風景の中で生まれ培われた物でもあるという。気象予報でも進路の予想が難しかった台風12号より先の大会前日に高知入り、商店街中心部のホテルから駆け足で「高知城」、歴史博物館と、完成ホヤホヤのまちなか図書館「オーテピア」をウォッチング。オーテピアは内外装仕上げにふんだんに杉材が使われています。特に図書館内部の什器デザインや色合いにもとても親しみが持てました。

協議会初日は交通機関の乱れも予想されたものの、大きな混乱もなく盛大に開催され、東北の復興状況や大阪府北部地震での建築士会の対応など、被災地の現状報告が行なわれ、大会交流会では、地元建築士会青年部生バンドに女性委員会コースで盛り上がりました。

2日目分科会ではF分科会「地産材」活用の取り組みについて松橋がコメンテーターを勤めました。建築士会単体の活動に加え、地元その他職種連携による「地産材」利活用の手法について共に考え、活発な意見交換ができました。



高知駅前広場・蔵真蘭色の壁！?



高知士会委員長



大会会場にて・佐藤栄子さん



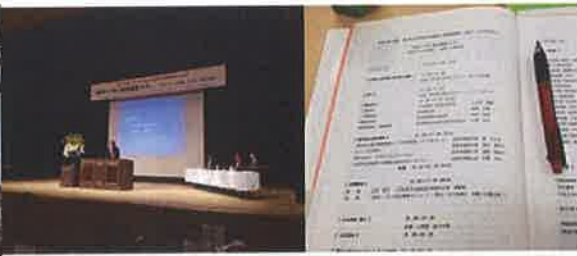
講師 山本長水建築設計事務所 主宰 山本長水氏



四国霊場3/88巡り



とさでん・4日間お世話になりました



「平成30年7月豪雨」によりアクセス道被災で中止になったエキスカレーションAコース山本長水氏設計「かたつむり山荘」設計者と共に登る予定でした。



大交流会・高知士会生バンド



7.24 OPEN まちなか図書館「オーテピア」



3日間食べ続けた「かつおのお刺身」おいしかった！

東北ブロック女性委員長のみなさん+北海道旭川士会米本さんと「ひろめ市場」にて連絡協議会打ち上げ!!